



# 必ずご確認ください



ポラコン浸透施設の単位設計処理量の算定にあたっては、下記のご確認が必要です。

1. 指導する自治体の設計指針・指導要領など
2. 設置する位置の土の飽和透水係数
3. 地下水の高さ
4. 置換材の設計空隙率
5. 各種影響係数（低減係数）

## 単位設計処理量表について

※下表はポラコン浸透施設標準構造図における各条件による単位浸透量・貯留量です。

※公益社団法人雨水貯留浸透技術協会の技術指針〔案〕に従って計算した値になっております。

[マテラス青梅工業(株)開発部]

〒164-0001

東京都中野区中野1-32-16 高村ビル 4F

Tel/03-5337-0960 Fax/03-5337-0964

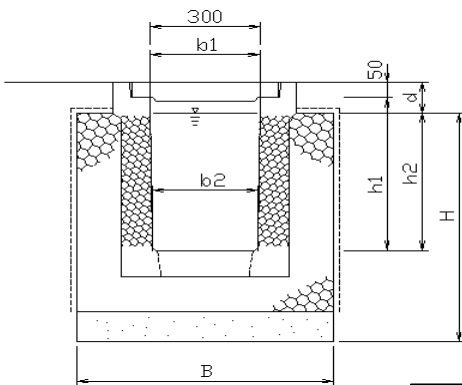
✉ info@materras.co.jp

当社では、各種設計業務に関するご相談を承っております。  
ご不明点、ご質問等お気軽にお問合せください。

※下表は、参考値です。詳しくは、お問合せください。

条件		項目	単位	APU-300A	APU-300B	APU-300C	APU-300D	APU-300E	APU-300F
土質の違いによる浸透処理量	シルト相当 $K=4.5 \times 10^{-4}$ cm/sec 影響係数 $\alpha=0.81$ 置換材の空隙率 $\beta=30\%$	単位浸透量	m <sup>3</sup> /hr	0.044	0.048	0.052	0.059	0.064	0.068
		単位貯留量	m <sup>3</sup> /m	0.167	0.209	0.250	0.329	0.372	0.416
		合計	m <sup>3</sup> /m	0.211	0.257	0.302	0.388	0.436	0.484
	微細砂相当 $K=3.5 \times 10^{-3}$ cm/sec 影響係数 $\alpha=0.81$ 置換材の空隙率 $\beta=30\%$	単位浸透量	m <sup>3</sup> /hr	0.338	0.370	0.402	0.463	0.494	0.526
		単位貯留量	m <sup>3</sup> /m	0.167	0.209	0.250	0.329	0.372	0.416
		合計	m <sup>3</sup> /m	0.505	0.579	0.652	0.792	0.866	0.942
	細砂相当 $K=0.015$ cm/sec 影響係数 $\alpha=0.81$ 置換材の空隙率 $\beta=30\%$	単位浸透量	m <sup>3</sup> /hr	1.450	1.586	1.721	1.983	2.118	2.253
		単位貯留量	m <sup>3</sup> /m	0.167	0.209	0.250	0.329	0.372	0.416
		合計	m <sup>3</sup> /m	1.617	1.795	1.971	2.312	2.490	2.669
	中砂相当 $K=0.085$ cm/sec 影響係数 $\alpha=0.81$ 置換材の空隙率 $\beta=30\%$	単位浸透量	m <sup>3</sup> /hr	8.219	8.986	9.753	11.235	12.001	12.768
		単位貯留量	m <sup>3</sup> /m	0.167	0.209	0.250	0.329	0.372	0.416
		合計	m <sup>3</sup> /m	8.386	9.195	10.003	11.564	12.373	13.184

[標準構造図]APU



(単位 : mm)

呼び名	d	B	H	b1	b2	h1	h2
APU-300A	100	700	550	299	292	300	250
APU-300B	100	700	650	299	290	400	350
APU-300C	100	700	750	299	287	500	450
APU-300D	100	800	800	299	285	600	550
APU-300E	100	800	800	299	282	700	650
APU-300F	100	800	800	299	280	800	750